

1. 組織名

公益社団法人 日本薬剤師会

2. 提出意見①

該当する交渉分野

知的財産分野

意見

医薬品の知的財産権保護が強化され、ジェネリック医薬品の上市が阻止される。これにより、医薬品を少しでも安価に国民に提供しようと進めているジェネリック医薬品の使用促進策が阻害され、薬剤費が高騰して公的医療保険制度が崩壊することが懸念される。

3. 提出意見②

該当する交渉分野

投資

意見

薬価基準制度によって、国が医薬品の安定供給のために価格を管理していることを非関税障壁とし、投資家に不利益を与えるという理由により、国家と投資家との紛争解決 (ISDS) 手続を発動することが考えられる。これにより、薬価基準制度が崩壊して薬剤費が高騰し、公的医療保険制度の崩壊につながる懸念される。

4. 提出意見③

該当する交渉分野

制度的事項

意見

医薬品の保険償還価格 (薬価) の決定に製薬企業の参加が要求されることが考えられる。これにより、新薬の価格が高騰し、公的医療保険制度が崩壊することが懸念される。

【参考】 TPP 交渉における交渉分野

物品市場アクセス	原産地規則	貿易円滑化	SPS (衛生植物検疫)	TBT (貿易の技術的障壁)	貿易救済	政府調達
知的財産	競争政策	越境サービス	商用関係者の移動	金融サービス	電気通信サービス	電子商取引
投資	環境	労働	制度的事項 (法律的事項)	紛争解決	協力	分野横断的事項